

No.

51

ブラキシズムのためのスプリントデザイン

—治療予後向上のための理論と実践—

ブラキシズム

日時：平成28年8月7日(日)9:30～17:00

講師：昭和大学歯学部歯科補綴学講座

馬場 一美 教授

ホームページ申込み

ハガキ申込み

会費 ¥48,000

定員 20名

当日徴収実習関連費 ¥22,000

- 日常の嗜好品・習癖・疾患にブラキシズムのリスクファクターとなるものが数多くあります
- それらを知ることで、ブラキシズム改善の可能性を予測することができます
- ブラキシズムやそのバイオメカニクス、スプリントの効果を最大限に引き出すための医療面接、ブラキシズムのための上顎フラットスプリントについて学びます
- わかりやすいビデオやアニメーションを多用した講義です
- エビデンスに基づいた正しいスプリントによってインプラント治療や補綴治療の予後を良好にした先生におすすめです



研修項目

1. 睡眠時ブラキシズムのメカニズム

- ・ ブラキシズムの起こり方
- ・ ブラキシズム発生時のバイオメカニクス
- ・ 二次性ブラキシズムの誘因

2. 医療面接から診断までの流れ

- ・ 聞き忘れてはいけない質問項目

- ・ 口腔内検査（ファセットの評価他）

- ・ エビデンスに基づく合理的な診断アルゴリズム

3. 正しく機能するスプリントの作り方

- ・ タッピングとクレンチングの咬合接触の違い
- ・ チッピング、ロスト、歯根破折を防ぐ上顎フラットスプリントデザイン
- ・ スプリントの調整方法とメンテナンスの仕方